

# 黒毛和種種牛審査標準

総称	審査項目	審査細目	説明	標点		減率協定		最良	
				雌	雄	普通			
肉用種の特徴(50)	増体性 飼料利用性 早熟性	体積(50)	体積	月齢に応じた良好な発育をし、体軀広く、深く、伸びよく、体積豊かなもの。栄養適度で、肉付均等、各部の移行ならかなもの。	18	18	20	17	6
			前軀	幅と張りとに富み、充実し、深いもの。 胸は広く、深く、胸底平らで、胸前、肘後ともに充実しているもの。肩は胸及びきこう部への移行ならかなで、肩後は充実しているもの。	6	6	18	16	6
			中軀	幅と張りとに富み、深く、伸びのよいもの。 背腰は広く、長く、強く、平直であるもの。 肋は付きがよく、角度大でよく張り、長く、肋間の広いもの。腹は豊かで、ゆるくなく、後方まで深いもの。	12	12	16	14	4
			後軀(尻・腿)	尻は腰角、かん、坐骨ともに幅広く、長く、傾斜少なく、形よく、充実しているもの。腰角は突出せず、十字部は平らで、かんの位置よく、せん骨は高くなく、尾は付着よく、まっすぐにさがったもの。 腿は上腿、下腿ともに広く、厚く、充実し、腿下がりのよいもの。	14	14	22	19	10
種牛性(50)	体軀構成健全性	均称(18)	均称	頭、頸、体軀、四肢相互が月齢に応じた釣合いをし、前、中、後軀の釣合いよく、体上線、体下線ともに平直で、体軀が充実しているもの。	12	12	20	17	6
			肢蹄・歩様	肢勢は正しく、関節は強く鮮明で、筋けんはよく発達し、肢の長さは体の深さに釣合い、蹄は大きく厚いもの。歩様は確実で、肢の運びのまっすぐなもの。	6	8	22	20	12
	繁殖性 連産性 長命性	品位(17)	品位	輪郭鮮明で体祭り、骨祭りともによく、品位に富み、雌雄それぞれの性相を現わし、性質温順なもの。 肩は緊密に付着し、ほどよく傾斜し、肩端の突出していないもの。 性器は正常なもの。	12	12	20	17	6
			頭頸	頭部は形よく、鮮明で、体軀に釣合っているもの。額は平らで広く、鉢張りよく、眼はいきいきとして温和なもの。頬は豊かで、顎は張り、鼻梁は長さ適度で、口は大きいもの。耳は大きさ中等で、項は広いもの。 頸は短めで、頭部と前軀への移行よく、雌は厚さ適度で、顎垂少なく、雄は厚く、頸峯と胸垂は適度に発達しているもの。	5	6	22	20	10
	資質	資質(8)	資質	資質のよいもの。 被毛は黒く、わずかに褐色をおび、光沢があり、細かく柔らかく、密生しているもの。 皮膚はゆとりがあり、厚さ適度で、柔らかく、弾力に富むもの。 角、蹄は質ちみつで、色沢よく、管は平骨で鮮明なもの。	8	8	20	17	6
泌乳性 哺育性	乳徴(7)	乳徴	乳房は均等によく発達し、容積があり、質は柔軟で弾力があるもの。乳頭は配置よく、大きさ適度で、柔らかく、乳脈はよく発達しているもの。	7	4	20	19	6	
合計				100	100	80.1	82.6	93.1 (93.0)	

## 成牛(雌 35 ヲ月、雄 40 ヲ月)の体型及び体重の目標

性	体高	十字部高	体長	胸囲	胸深	胸幅	尻長	腰角幅	かん幅	坐骨幅	体重
雌	130	130(100)	157(121)	190(146)	70(54)	48(37)	54(42)	52(40)	48(37)	33(25)	520
雄	147	143(97)	182(124)	223(152)	81(55)	58(39)	62(42)	57(39)	56(38)	38(26)	860

注：(1) 目標値はすべて集団の目標値(最頻値)を示している。(2) 単位cm、体重kg、( )内は体高比

### ◎統合部位における重点のおき方

- (1) 前軀 胸に2、肩に1のウエイトをおく
- (2) 中軀 背腰に2、肋腹に1のウエイトをおく
- (3) 後軀 尻に1、腿に1のウエイトをおく

### ◎測定部位および減率記載項目

#### イ. 測定部位

種雄牛、同候補牛、83点以上の登録牛(高等登録牛を含む)の場合は全部位及び体重。

以上の牛以外の場合は体高、胸囲、胸深、尻長、かん幅及び体重。記載法審査の場合は体高、体長、胸囲、胸深、かん幅、坐骨幅及び体重。なお体重については、牛衡器で測定したもの(牛衡器のない場合は秤量しなくてもやむを得ない)。

#### ロ. 栄養度

栄養状態を1(非常にやせている)、2(やせている)、3(やややせている)、4(やせ気味)、5(普通)、6(太り気味)、7(やや太っている)、8(太っている)、9(非常に太っている)の数字で示す。

#### ハ. 減率記載項目

全項目の減率を記載する。